

週休2日でエネルギーチャージ!!

～充実した休日が充実した仕事をつくる～

【週休二日確保のための取組み】

- 工事着手前からの協力会社と一体となったシビアな工程管理の実施

“**休みを取っても仕事は終わらせる**”
 気概をもって計画と実行、そして日々の努力

- ICT施工の積極的な導入とフル活用による生産性の向上で工程短縮



三次元マシンコントロール（ブルドーザ）による土砂の敷均し厚さ管理の自動化で、作業ロス低減！



GNSS（全球測位衛星システム）による盛土の締固め管理により、施工結果の自動的な判定ができ、作業効率アップ！



三次元マシンコントロール（バックホウ）による丁張・手元作業員が不要の法面整形により、作業の合理化を実現！



LS（レーザースキャナー）を用いた計測・出来形測量で作業日数短縮で作業能率向上！

- 具体的な目標の設定

次の休日には〇〇するぞ！
 というモチベーションが仕事の励みに

～週初めの休憩時間等を利用して、休日の過ごし方のディスカッションを毎週開催

- H31.3.20 現在 工事進捗率 100% 週休2日取得状況 4週8休 達成！

【休日の過ごし方の変化】

- 現場代理人 の場合



週休二日になり、これまではゆっくり行くことができなかった冬の日帰り温泉巡りができるようになりました。

土曜日に出掛けることができるようになり、ちょっと足を延ばして遠くの温泉に夫婦で行くのが最近のブームです。

ただ、土曜の晩の晩酌でついつい呑み過ぎてしまうのが…(笑)

- 監理技術者 の場合



土日が休みとなり余暇が増えたことで、以前からやりたかったことを叶えるようになりました。

大型バイクの免許を取得しリターンライダーとなってツーリングをしたり、家族といっしょに家庭菜園を楽しんだりしています。

今年はたくさん収穫できた大根で自家製の切干大根をつくってみました。

- 現場で働く人 の場合

これまでの《身体を癒やすだけの休日》から《余暇を楽しむための休日》に変わってきているとの声が多数きかれます。

H30荒川西区西遊馬地区河川防災ステーション整備他工事

平成 30年 9月 1日 ～ 平成 31年 3月 20日

発注者

荒川上流河川事務所

受注者

川村建設株式会社